

## ■粉体塗料・粉体塗装に関する最新情報を提供する

# 2022年（令和4年） 第3回 研究会セミナー

9月とはいえまだまだ暑いのとコロナの継続により 2022年第3回セミナーはリモートにて実施させていただきます。

日時：2022（令和4）年9月6日（火） 13:10-16:30  
会場：(株)三王 本社会議室を起点にウェビナー（Zoom）で発信致します。  
          (株)三王 本社：〒110-0001 台東区谷中2-6-29  
                          TEL. 03-5842-1921 FAX. 03-5842-1920

発信方法：参加希望の方々はパウダー協事務局あてにメールかFAXにてご連絡方お願いします。申し込みの際にEmailアドレスの記載を忘れないようにお願いします。

現在、我々の業界においてもVOCは勿論ですが、SDGs、IOT、GX、DX、カーボンニュートラルなど多くの取組みがなされています。以前講演いただいたこともございますが、その後の進捗や他の取組み実績について3社（パウダー協会会員企業）にお話いただくことにしました。

リモートということもございますし、まだまだ暑い最中と思われるので講師の先生方には叱られるかもしれませんが、気楽に聞いていただけるテーマと致しました。他のパウダー協・粉体塗装研究会会員各社でも同様のことは既に取り組みされてると思いますが、今後の取組みへの参考になればと思って選ばさせていただきました。SDGsなどの取組みは正直言葉が先行して何をやれば良いのかと思うところもございます。我が社ではこの様な取り組みをしているということがございましたらセミナーにてご講演よろしくお願いたします。（パウダー誌への掲載でも構いません）

4回目は東京塗料会館+リモートでオーソドックスに塗料と塗装機でのテーマとしたいと考え進めています。

今後ともよろしく粉体塗装研究会へのご支援とご指導・ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

### （講演内容）

#### 1. 株式会社 大瀧商店 代表取締役 大瀧 吉宏氏 30分

「廃棄物から製鋼副資材を製造、ケミカルリサイクルで社会貢献」

先般大阪でのコーティングジャパンでCEMA→IPCO⇒パウダー協枠1講演の中で同社における同取組みについてお話をいただきました。

その中で2019-1セミナーの時より進捗状況があったこと及び廃プラ処理はパウダー協及び粉体塗装研究会において重要テーマであることから3年ぶりに現在の取組みについて講演いただくことに致しました。

## 2. 戸崎産業株式会社 代表取締役 戸崎 寿人氏 50分

「戸崎産業におけるグリーンプロジェクト」

同社は2021-3セミナーにおいて「アルミ素材に対する粉体塗装の性能試験による塗装仕様考察結果とSDGsの取組み内容」について講演いただきました。その後、外務省のホームページに同社の取組みが掲載されたり、ジャパンSDGsのロゴ使用許可を得たり、大企業における登録が多いGXリーグ賛同企業に登録されたり、EXPO2025共創チャレンジ登録企業になられたりとご活躍中です。

先般、IPCOの合同会議の中で「CO<sub>2</sub>排出量の測定・戸崎産業グリーンプロジェクト」のテーマで講演された中にもございましたし、建築再生展にお越しの時に同社での取組みについてお話を聞かせていただきました。

先日、SDGsについてのご講演いただいた奴間先生も関係する中小企業の中ではかなり進んだ取組みとのご評価でした。今回、2回目の同社におけるご講演となりますが、同社における取組みを参考にいただければと存じます。

## 3. 株式会社 ヒバラコーポレーション 代表取締役社長 小田倉 久視氏 30分

同社は2021-3セミナーにおいて「SDGsを考慮した塗装ライン管理技法についての事例」でご講演いただきました。その後の進捗状況とその後の取組みについてご講演いただきます。サポイン、ものづくりなど同社も色々な取組みを行っておられます。2.の戸崎産業様とも一部コラボもされておられます。

戸崎産業様と同様今後の各企業における取組みの一助になればと存じます。

今回のセミナーはこれまでのセミナーでの講演の進捗状況及びその後のご活躍に焦点を当てております。

VOC : Volatile Organic Compounds

SDGs : <https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/about/index.html>

JAPAN SDGs Action Platform 外務省 参考例

IOT : Internet of Things

GX : グリーントランスフォーメーション GXでグーグル等で検索ください。

企業における温室効果ガスの排出源である化石燃料や電力の使用を、再生可能エネルギーや脱炭素ガスに転換することで、社会経済を変革させること

DX : Digital Transformation DXでグーグル等で検索ください。

カーボンニュートラル : 環境省HP [https://ondankataisaku.env.go.jp/carbon\\_neutral/about/](https://ondankataisaku.env.go.jp/carbon_neutral/about/)

\* カーボンニュートラルとDXの関係については [カーボンニュートラルDX](https://ondankataisaku.env.go.jp/carbon_neutral/about/)でグーグル等で検索下さい。

## 粉体塗装研究会セミナーのご案内

### 「粉体塗装研究会」入会のおすすめ

欧米に比べ10年遅れていると云われるVOC規制が平成18年4月から施行されました。これからは塗装・塗料共にどうやってVOC発生を減らしていくか、その真価を問われる事になります。粉体塗装はVOCを全く使用していませんので省資源、省エネルギー、無廃水、完全に近い塗料のリサイクル、産廃ゼロ化など究極の環境適応型塗装系です。

また改正大気汚染防止法に定められた対象施設にもなりません。

しかも強靱で優れた塗膜が得られ、トータルコストは溶液型塗装より遙かに安価です。

粉体塗装研究会は世界の最新情報を46余年に亘り発信しています。今後益々注目される粉体塗装を発展させるため、環境経営に関心のある方々のご入会をお薦めします。

粉体塗装研究会 名誉会長：茨城大学名誉教授 竹内 学

会長代行：パウダー協理事（総務委員長） 高梨 裕幸

事務局：パウダー協 専務理事 福田良介

### 粉体塗装研究会・セミナー今後の開催予定

- 令和 4年・第1回 2月 15日 (火) リモートにて実施
- 令和 4年・第2回 5月 20日 (金) 「東京塗料会館」+リモート
- 令和 4年・第3回 9月 6日 (火) リモートにて実施
- 令和 4年・第4回 11月 で設定 「東京塗料会館」+リモート
- 令和 4年・第5回 工場見学会はコロナの様子を見ながら中止も考慮に入れて設定致します。

\* その時々のお話から2-3テーマを選んでご講演いただきます。

### 粉体塗装研究会 新規入会・一般参加お申し込みについて

- (1) 年会員 ¥45,000 4回の研究会セミナーと工場見学の参加及び年5回の資料「粉体塗装」お届け。
- (2) 資料会員 ¥8,500 4回分の資料「粉体塗装」お届け。セミナー、工場見学会への参加には一回別途¥10,000円が必要です。
- (3) 一般参加 ¥15,000 セミナーか工場見学 1回参加費。参加者に資料「粉体塗装」お渡し。

★尚、コロナ禍により中止になった分につきましては調整して請求させていただきます。

□お申込み・お問合わせ：下記申込書をFAX・メールまたは電話でご連絡下さい。

〒108-0014 東京都港区芝 5-31-16 YCCビル9F 日本パウダーコーティング協同組合内

TEL: 03-3451-8555 FAX: 03-3451-9155 mail: [japca@powder-coating.or.jp](mailto:japca@powder-coating.or.jp)

粉体塗装研究会事務局 担当：篠原かほる

キ リ ト リ

2022（令和4）年第3回粉体塗装研究会（9月6日）セミナー

参加申込書 リモート実施

FAX: 03-3451-9155 又は [japca@powder-coating.or.jp](mailto:japca@powder-coating.or.jp)

貴社名		○印をご記入下さい。			
TEL & FAX	TEL:	FAX:	年会員	資料会員	その他
参加者お名前					
参加者お名前					
Eメール(必須)	アドレス:				

尚、申込が定員内の場合受付済みのご返事は致しませんのでご了承下さい。(定員60名)

システムに関して Zoom を使用 双方向にて実施致します。

1. 参加申込をいただく。  
参加者氏名、Eメールアドレス
2. 参加者をまとめて(株)三王様の方に送付。
3. (株)三王様の方で参加者の方々にいただいたEメールアドレスの招待状を送付。
4. その招待状の中にアクセス方法と入っていますのでお読みいただき当日接続。  
という段取りになります。

お読みいただいてご不明の点がございましたら、事務局の方に連絡いただければお答え致します。(わからなければ(株)三王様に問い合わせします)

冊子の発送(大容量メールもしくはPDF分割送付)のこともございますので、8月25日までにご連絡方お願い致します。

何度かリモートで実施しましたが、中々慣れないものです。何かと不手際があると思いますがご容赦願います。

今後ともよろしくご協力のほどお願い申し上げます。

パウダー協、粉体塗装研究会 事務局 福田